



農林水産大臣  
参議院議員  
金子 原二郎

## 大臣就任のごあいさつ

このたび岸田政権のもとで、農林水産大臣を拝命することとなりました。父岩三に続いての就任ということで、大変感慨深いものがありますし、様々な課題解決に向けて国民の期待に応えるために努力してまいります。

我が国の農林水産業は、安定的な食料生産を通して地域の経済を支えてきており、近年は特に、世界に評価される和食や美しい農山漁村の風景など、大きな潜在力を有しています。その一方で、人口減少に伴う国内市場の縮小や農林漁業者の減少・高齢化など厳しい状況に直面しております。さらに昨年来のコロナ禍において、とりわけ外食向けの食材や贈答品、観光などの需要減少によって、平戸市内の農林水産現場にも大きな影響を受けていると報告を受けております。

このため、政府一体となり、農林漁業者や食品産業に従事される皆様の生産の継続や販売促進に向けた対策を実施するとともに、農林漁業者の所得向上と農山漁村の活性化に向けた施策を、現場を重視しながら積極的に進めてまいります。

今後とも、市政四期目を迎えた黒田市長や市議会の皆様のご意見を受けとめ、若者が自らの将来を託すことのできる農林水産業の実現に全力で取り組んでまいりたいと思っておりますので、市民の皆様の変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 四期目の決意

11月15日、令和3年11月  
平戸市議会臨時会の中で、4期  
目の抱負を述べる黒田市長。

# 黒田成彦市長が描く これからの平戸市の展望

# 「さすが平戸！」と 称賛される自治体運営に 全力を傾注していく。

**コロナ禍での選挙**  
私は、10月17日に投票票をさ  
れました平戸市長選挙におき  
まして、四期目の当選をさせ  
ていただきました。過去2回  
の選挙が無投票であったこと  
から、実に12年ぶりに選挙の  
洗礼を受けることができた次  
第です。

同時に行われた市議会議員  
選挙では、7名もの新人候補  
が挑戦されるなど注目されま  
したが、新型コロナウイルスの  
感染拡大への懸念が残ったま  
まの選挙ということで、従前  
のように市政懇談会やさまざ  
まな場面における意見交換の  
機会などが失われ、また12年

前に実施されたような立候補  
者による政策討論会なども実  
現できなかったことから低調  
な選挙運動となり、投票率も  
これまでで最低の75.09%と  
なったところです。

**産業を守りつないでいく施策  
を展開していく**

私自身、選挙を通して学ば  
されることが幾つかありまし  
た。ひとつは、当然のことな  
がら12年前とは違った風景に  
接したことです。これまでの  
間、人口減少は確実に進み、  
集落の寂しさや耕作放棄地や  
空き家の増加、それを象徴す  
るのかのようなセイタカアワダチ

ソウの群生は、今後の平戸市  
の課題を如実に表しているよ  
うでした。

具体的には、農林水産業の  
担い手確保や各種産業におけ  
る事業継承の課題をいかにし  
て支援していくかということ  
になります。その解決には、  
第一義的に家業に向き合うご  
家族のそれぞれのご判断もあ  
るでしょうし、農地や不動産  
などの財産権は守られなけれ  
ばなりません。さらに、後を  
受け継いでいきたいと思う若  
い世代や、新たに平戸の地で  
創業も含めて頑張りたいと思  
いを抱いておられる方々に寄  
り添った施策展開を思い切っ  
て進めていく必要性を強く認  
識した次第です。

### 行政の説明責任を徹底する

さらに気づかされたことは、  
行政の説明責任の徹底です。  
行政が進めているあらゆる事  
業は、全て予算や条例が裏付  
けとなっており、その都度、  
市議会に対する説明と熱心な  
審議を経て進められています。  
しかし市民の皆様は立場に寄

り添えば、それらの事業がど  
のような過程を経て立案され  
実施に及んだのか、そしてど  
のような効果や期待が寄せら  
れているのかについての理解を  
深めたいという思いが常にあ  
るということです。

実際には、全世帯へ配布し  
ている「広報ひらど」や「議会  
だより」などでご紹介しており  
ますが、コロナ禍の中で様々  
な活動や意見交換の場が制限さ  
れたことが原因となっており、事  
実と異なる間違った情報（全  
く根拠のない流言飛語などを  
含めた）として伝わったことは  
大変残念なことでした。改め  
て市民の皆様との距離を身近  
なものにし、情報共有をはじ  
めとした行政の説明責任の徹  
底に力を注いでまいります。

### コロナ禍を乗り越え、元気な 平戸復活へ

一方、選挙直前に嬉しい報  
告がありました。平戸市ご出  
身の金子原二郎参議院議員が  
岸田内閣において農林水産大  
臣にご就任されたことです。  
心より祝意を表しますととも

に、今後のご活躍にご期待申  
し上げます。平戸市の基幹産  
業は農林水産業であり、観光  
産業でもあります。これらに  
共通する自然景観の保護や国  
民の食糧生産という課題に、  
平戸市は密接に関係していま  
す。まさに農業集落や漁村の  
課題解決こそが平戸市再生の  
特効薬でもあります。西九州  
自動車道の建設促進など生  
活・産業基盤整備を含め、  
金子大臣のお力添えを賜りな  
がら、政治力を結集して多く  
の課題解決に努力を重ねてま  
いります。

いずれにしても、私が  
選挙スローガンに掲げた「コロ  
ナ禍を乗り越え、元気な平戸  
の復活宣言」は、現時点でコロ  
ナ感染者が著しく減少してい  
るタイミングにあつて、徐々に  
明るい兆しとなっています。選  
挙公約として掲げた10項目を  
中心に、これからも夢と希望  
を抱くことのできる「さすが平  
戸！」と称賛される自治体運  
営に全力を傾注してまいります  
ので、今後ともご理解ご協  
力のほどお願い申し上げます。